

結果の概要

1 国民医療費の状況

令和2年度の国民医療費は42兆9,665億円、前年度の44兆3,895億円に比べ1兆4,230億円、3.2%の減少となっている。

人口一人当たりの国民医療費は34万600円、前年度の35万1,800円に比べ1万1,200円、3.2%の減少となっている。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は8.02% (前年度7.97%) となっている。

(図1、表1、統計表第1表)

図1 国民医療費, 対国内総生産比率の年次推移

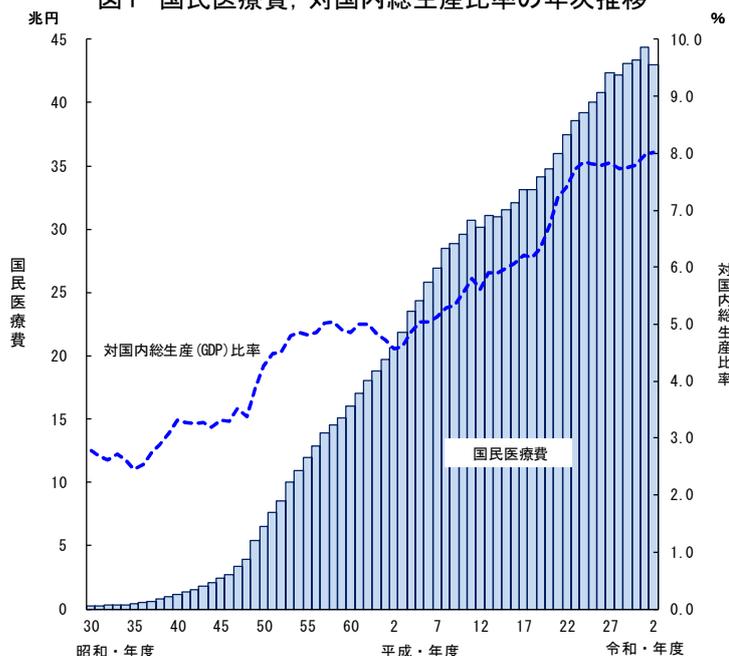


表1 国民医療費, 対国内総生産比率の年次推移

年次	国民医療費		人口一人当たり国民医療費		国内総生産(GDP)		国内総生産に対する国民医療費の比率 (%)
	(億円)	対前年度増減率 (%)	(千円)	対前年度増減率 (%)	(億円)	対前年度増減率 (%)	
昭和29年度 (1954)	2 152	...	2.4
30 ('55)	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	2.78
40 ('65)	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	3.32
50 ('75)	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	4.25
60 ('85)	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	4.85
61 ('86)	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	4.99
62 ('87)	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	4.99
63 ('88)	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	4.84
平成元年度 ('89)	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	4.74
2 ('90)	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	4.56
3 ('91)	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	4.61
4 ('92)	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	4.86
5 ('93)	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	5.05
6 ('94)	257 908	5.9	206.3	5.6	5 119 546	6.1	5.04
7 ('95)	269 577	4.5	214.7	4.1	5 253 045	2.6	5.13
8 ('96)	284 542	5.6	226.1	5.3	5 386 584	2.5	5.28
9 ('97)	289 149	1.6	229.2	1.4	5 425 005	0.7	5.33
10 ('98)	295 823	2.3	233.9	2.1	5 345 673	△ 1.5	5.53
11 ('99)	307 019	3.8	242.3	3.6	5 302 975	△ 0.8	5.79
12 (2000)	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 376 162	1.4	5.61
13 ('01)	310 998	3.2	244.3	2.9	5 274 084	△ 1.9	5.90
14 ('02)	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 234 660	△ 0.7	5.91
15 ('03)	315 375	1.9	247.1	1.7	5 262 226	0.5	5.99
16 ('04)	321 111	1.8	251.5	1.8	5 296 336	0.6	6.06
17 ('05)	331 289	3.2	259.3	3.1	5 341 097	0.8	6.20
18 ('06)	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 372 610	0.6	6.17
19 ('07)	341 360	3.0	267.2	3.0	5 384 840	0.2	6.34
20 ('08)	348 084	2.0	272.6	2.0	5 161 740	△ 4.1	6.74
21 ('09)	360 067	3.4	282.4	3.6	4 973 668	△ 3.6	7.24
22 ('10)	374 202	3.9	292.2	3.5	5 048 721	1.5	7.41
23 ('11)	385 850	3.1	301.9	3.3	5 000 405	△ 1.0	7.72
24 ('12)	392 117	1.6	307.5	1.9	4 994 239	△ 0.1	7.85
25 ('13)	400 610	2.2	314.7	2.3	5 126 856	2.7	7.81
26 ('14)	408 071	1.9	321.1	2.0	5 234 183	2.1	7.80
27 ('15)	423 644	3.8	333.3	3.8	5 407 394	3.3	7.83
28 ('16)	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 448 272	0.8	7.73
29 ('17)	430 710	2.2	339.9	2.4	5 557 219	2.0	7.75
30 ('18)	433 949	0.8	343.2	1.0	5 563 037	0.1	7.80
令和元年度 ('19)	443 895	2.3	351.8	2.5	5 573 065	0.2	7.97
2 ('20)	429 665	△ 3.2	340.6	△ 3.2	5 355 099	△ 3.9	8.02

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆1,222億円（構成割合7.3%）、医療保険等給付分は19兆3,653億円（同45.1%）、後期高齢者医療給付分は15兆2,868億円（同35.6%）、患者等負担分は5兆1,922億円（同12.1%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は3.3%の減少、医療保険等給付分は3.4%の減少、後期高齢者医療給付分は2.4%の減少、患者等負担分は4.8%の減少となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制 度 区 分	令和2年度（2020）		令和元年度（2019）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	429 665	100.0	443 895	100.0	△ 14 230	△ 3.2
公費負担医療給付分	31 222	7.3	32 301	7.3	△ 1 079	△ 3.3
医療保険等給付分	193 653	45.1	200 457	45.2	△ 6 804	△ 3.4
医療保険	190 562	44.4	197 263	44.4	△ 6 701	△ 3.4
被用者保険	102 934	24.0	106 624	24.0	△ 3 690	△ 3.5
被保険者	57 532	13.4	57 944	13.1	△ 412	△ 0.7
被扶養者	38 119	8.9	41 829	9.4	△ 3 710	△ 8.9
高齢者 ¹⁾	7 283	1.7	6 852	1.5	431	6.3
国民健康保険	87 628	20.4	90 639	20.4	△ 3 011	△ 3.3
高齢者以外	53 640	12.5	57 480	12.9	△ 3 840	△ 6.7
高齢者 ¹⁾	33 988	7.9	33 159	7.5	829	2.5
その他 ²⁾	3 091	0.7	3 194	0.7	△ 103	△ 3.2
後期高齢者医療給付分	152 868	35.6	156 596	35.3	△ 3 728	△ 2.4
患者等負担分	51 922	12.1	54 540	12.3	△ 2 618	△ 4.8

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 総数には、70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分を含む。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は16兆4,991億円（構成割合38.4%）、そのうち国庫は11兆245億円（同25.7%）、地方は5兆4,746億円（同12.7%）となっている。保険料は21兆2,641億円（同49.5%）、そのうち事業主は9兆1,483億円（同21.3%）、被保険者は12兆1,159億円（同28.2%）となっている。また、その他は5兆2,033億円（同12.1%）、そのうち患者負担は4兆9,516億円（同11.5%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財 源	令和2年度（2020）		令和元年度（2019）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	429 665	100.0	443 895	100.0	△ 14 230	△ 3.2
公 費	164 991	38.4	169 807	38.3	△ 4 816	△ 2.8
国 庫 ¹⁾	110 245	25.7	112 963	25.4	△ 2 718	△ 2.4
地 方	54 746	12.7	56 844	12.8	△ 2 098	△ 3.7
保 険 料	212 641	49.5	219 426	49.4	△ 6 785	△ 3.1
事 業 主	91 483	21.3	94 594	21.3	△ 3 111	△ 3.3
被 保 険 者	121 159	28.2	124 832	28.1	△ 3 673	△ 2.9
そ の 他 ²⁾	52 033	12.1	54 663	12.3	△ 2 630	△ 4.8
患者負担（再掲）	49 516	11.5	51 837	11.7	△ 2 321	△ 4.5

注：1) 軽減特例措置は、国庫を含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、医科診療医療費は30兆7,813億円（構成割合71.6%）、そのうち入院医療費は16兆3,353億円（同38.0%）、入院外医療費は14兆4,460億円（同33.6%）となっている。また、歯科診療医療費は3兆22億円（同7.0%）、薬局調剤医療費は7兆6,480億円（同17.8%）、入院時食事・生活医療費は7,494億円（同1.7%）、訪問看護医療費は3,254億円（同0.8%）、療養費等は4,602億円（同1.1%）となっている。

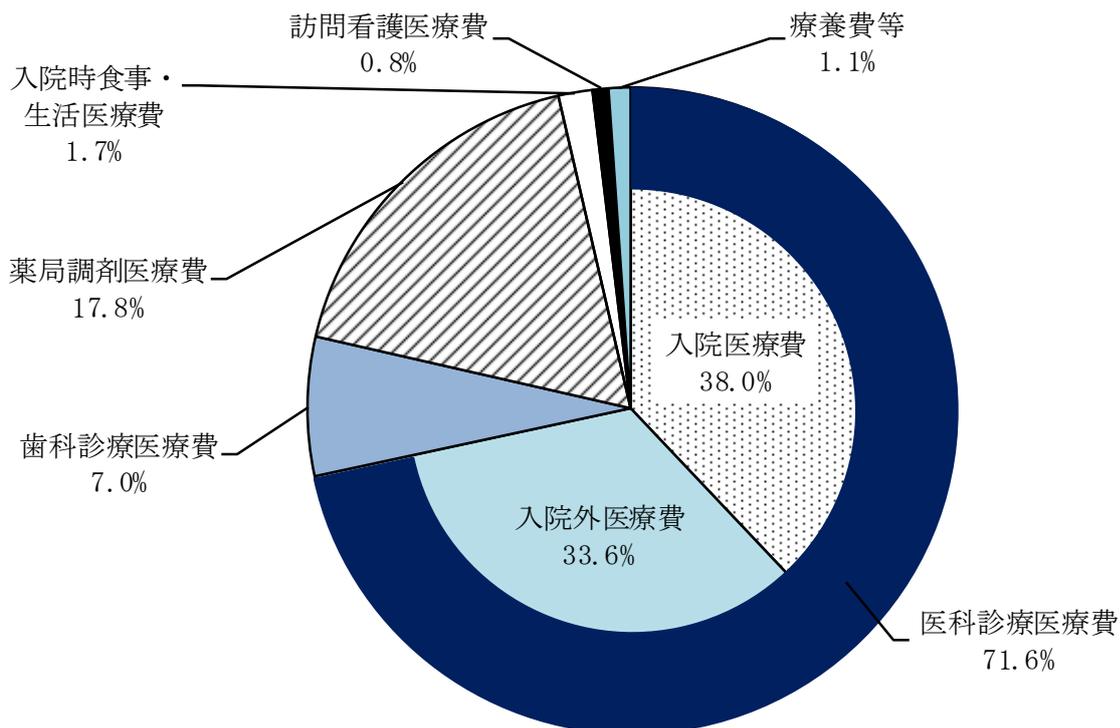
対前年度増減率をみると、医科診療医療費は3.7%の減少、歯科診療医療費は0.4%の減少、薬局調剤医療費は2.5%の減少となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	令和2年度(2020)		令和元年度(2019)		対前年度	
	国民医療費(億円)	構成割合(%)	国民医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数	429 665	100.0	443 895	100.0	△ 14 230	△ 3.2
医科診療医療費	307 813	71.6	319 583	72.0	△ 11 770	△ 3.7
入院医療費	163 353	38.0	168 992	38.1	△ 5 639	△ 3.3
病院	159 646	37.2	165 209	37.2	△ 5 563	△ 3.4
一般診療所	3 707	0.9	3 783	0.9	△ 76	△ 2.0
入院外医療費	144 460	33.6	150 591	33.9	△ 6 131	△ 4.1
病院	63 069	14.7	65 027	14.6	△ 1 958	△ 3.0
一般診療所	81 391	18.9	85 564	19.3	△ 4 173	△ 4.9
歯科診療医療費	30 022	7.0	30 150	6.8	△ 128	△ 0.4
薬局調剤医療費	76 480	17.8	78 411	17.7	△ 1 931	△ 2.5
入院時食事・生活医療費	7 494	1.7	7 901	1.8	△ 407	△ 5.2
訪問看護医療費	3 254	0.8	2 727	0.6	527	19.3
療養費等	4 602	1.1	5 124	1.2	△ 522	△ 10.2

図2 診療種類別国民医療費構成割合

令和2年度(2020)



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆1,056億円（構成割合4.9%）、15～44歳は5兆129億円（同11.7%）、45～64歳は9兆4,165億円（同21.9%）、65歳以上は26兆4,315億円（同61.5%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は18万3,500円、65歳以上は73万3,700円となっている。そのうち医科診療医療費では、65歳未満が12万2,300円、65歳以上が54万8,400円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が2万200円、65歳以上が3万2,800円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万5,300円、65歳以上が12万3,900円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	令和2年度(2020)			令和元年度(2019)			対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数								
総 数	429 665	100.0	340.6	443 895	100.0	351.8	△ 11.2	△ 3.2
65歳未満	165 350	38.5	183.5	173 266	39.0	191.9	△ 8.4	△ 4.4
0～14歳	21 056	4.9	140.1	24 987	5.6	164.3	△ 24.2	△ 14.7
15～44歳	50 129	11.7	122.0	52 232	11.8	126.0	△ 4.0	△ 3.2
45～64歳	94 165	21.9	277.0	96 047	21.6	285.8	△ 8.8	△ 3.1
65歳以上	264 315	61.5	733.7	270 629	61.0	754.2	△ 20.5	△ 2.7
70歳以上(再掲)	224 296	52.2	807.1	226 953	51.1	835.1	△ 28.0	△ 3.4
75歳以上(再掲)	167 784	39.0	902.0	172 064	38.8	930.6	△ 28.6	△ 3.1
医科診療医療費(再掲)								
総 数	307 813	100.0	244.0	319 583	100.0	253.3	△ 9.3	△ 3.7
65歳未満	110 250	35.8	122.3	117 189	36.7	129.8	△ 7.5	△ 5.8
0～14歳	14 181	4.6	94.3	17 212	5.4	113.2	△ 18.9	△ 16.7
15～44歳	31 597	10.3	76.9	33 608	10.5	81.0	△ 4.1	△ 5.1
45～64歳	64 472	20.9	189.7	66 369	20.8	197.5	△ 7.8	△ 3.9
65歳以上	197 563	64.2	548.4	202 395	63.3	564.0	△ 15.6	△ 2.8
70歳以上(再掲)	168 525	54.7	606.4	170 537	53.4	627.5	△ 21.1	△ 3.4
75歳以上(再掲)	127 098	41.3	683.2	130 171	40.7	704.0	△ 20.8	△ 3.0
歯科診療医療費(再掲)								
総 数	30 022	100.0	23.8	30 150	100.0	23.9	△ 0.1	△ 0.4
65歳未満	18 192	60.6	20.2	17 971	59.6	19.9	0.3	1.5
0～14歳	2 504	8.3	16.7	2 540	8.4	16.7	△ 0.0	△ 0.0
15～44歳	7 189	23.9	17.5	6 966	23.1	16.8	0.7	4.2
45～64歳	8 499	28.3	25.0	8 465	28.1	25.2	△ 0.2	△ 0.8
65歳以上	11 830	39.4	32.8	12 179	40.4	33.9	△ 1.1	△ 3.2
70歳以上(再掲)	9 315	31.0	33.5	9 449	31.3	34.8	△ 1.3	△ 3.7
75歳以上(再掲)	6 180	20.6	33.2	6 413	21.3	34.7	△ 1.5	△ 4.3
薬局調剤医療費(再掲)								
総 数	76 480	100.0	60.6	78 411	100.0	62.1	△ 1.5	△ 2.4
65歳未満	31 849	41.6	35.3	32 925	42.0	36.5	△ 1.2	△ 3.3
0～14歳	3 869	5.1	25.7	4 662	5.9	30.6	△ 4.9	△ 16.0
15～44歳	9 876	12.9	24.0	10 154	12.9	24.5	△ 0.5	△ 2.0
45～64歳	18 104	23.7	53.3	18 110	23.1	53.9	△ 0.6	△ 1.1
65歳以上	44 631	58.4	123.9	45 485	58.0	126.8	△ 2.9	△ 2.3
70歳以上(再掲)	37 496	49.0	134.9	37 831	48.2	139.2	△ 4.3	△ 3.1
75歳以上(再掲)	27 355	35.8	147.1	28 110	35.8	152.0	△ 4.9	△ 3.2

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆1,627億円（構成割合5.5%）、女は9,429億円（同4.3%）、15～44歳の男は2兆2,664億円（同10.8%）、女は2兆7,465億円（同12.5%）、45～64歳の男は5兆143億円（同23.9%）、女は4兆4,022億円（同20.0%）、65歳以上の男は12兆5,445億円（同59.8%）、女は13兆8,870億円（同63.2%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は18万4,700円、女は18万2,200円、65歳以上の男は80万2,000円、女は68万1,200円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

令和2年度（2020）

年齢階級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
総数						
総数	209 878	100.0	342.1	219 787	100.0	339.2
65歳未満	84 433	40.2	184.7	80 917	36.8	182.2
0～14歳	11 627	5.5	151.0	9 429	4.3	128.6
15～44歳	22 664	10.8	108.0	27 465	12.5	136.5
45～64歳	50 143	23.9	294.4	44 022	20.0	259.6
65歳以上	125 445	59.8	802.0	138 870	63.2	681.2
70歳以上(再掲)	103 201	49.2	886.5	121 095	55.1	749.9
75歳以上(再掲)	72 620	34.6	994.1	95 164	43.3	842.4
内科診療医療費(再掲)						
総数	152 292	100.0	248.2	155 521	100.0	240.0
65歳未満	57 176	37.5	125.1	53 074	34.1	119.5
0～14歳	7 850	5.2	101.9	6 332	4.1	86.4
15～44歳	14 106	9.3	67.2	17 491	11.2	86.9
45～64歳	35 220	23.1	206.8	29 251	18.8	172.5
65歳以上	95 116	62.5	608.1	102 448	65.9	502.5
70歳以上(再掲)	78 526	51.6	674.5	89 999	57.9	557.3
75歳以上(再掲)	55 549	36.5	760.4	71 548	46.0	633.3
歯科診療医療費(再掲)						
総数	13 782	100.0	22.5	16 240	100.0	25.1
65歳未満	8 547	62.0	18.7	9 645	59.4	21.7
0～14歳	1 280	9.3	16.6	1 225	7.5	16.7
15～44歳	3 253	23.6	15.5	3 935	24.2	19.6
45～64歳	4 014	29.1	23.6	4 485	27.6	26.5
65歳以上	5 236	38.0	33.5	6 595	40.6	32.3
70歳以上(再掲)	4 044	29.3	34.7	5 272	32.5	32.6
75歳以上(再掲)	2 585	18.8	35.4	3 595	22.1	31.8
薬局調剤医療費(再掲)						
総数	36 493	100.0	59.5	39 987	100.0	61.7
65歳未満	16 084	44.1	35.2	15 764	39.4	35.5
0～14歳	2 217	6.1	28.8	1 652	4.1	22.5
15～44歳	4 625	12.7	22.0	5 251	13.1	26.1
45～64歳	9 243	25.3	54.3	8 862	22.2	52.3
65歳以上	20 409	55.9	130.5	24 222	60.6	118.8
70歳以上(再掲)	16 689	45.7	143.4	20 807	52.0	128.8
75歳以上(再掲)	11 535	31.6	157.9	15 820	39.6	140.0

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆21億円（構成割合19.5%）が最も多く、次いで「新生物<腫瘍>」4兆6,880億円（同15.2%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆4,800億円（同8.1%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆4,274億円（同7.9%）、「腎尿路生殖器系の疾患」2兆2,733億円（同7.4%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物<腫瘍>」1兆5,816億円（同14.3%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆7,908億円（同24.2%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同21.0%）、「新生物<腫瘍>」（同16.7%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.4%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同18.1%）、「新生物<腫瘍>」（同13.8%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.2%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

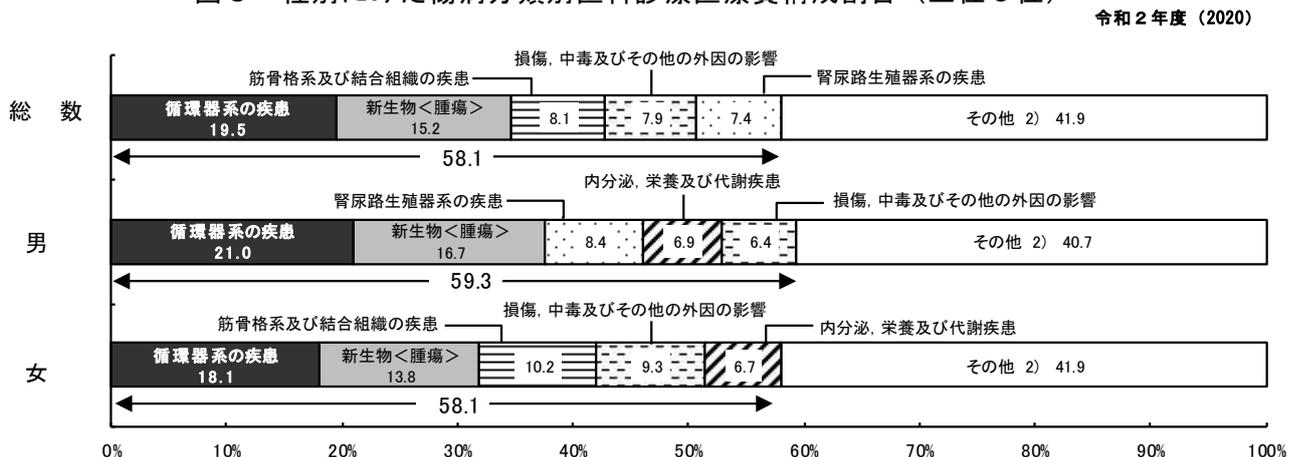
傷病分類 ¹⁾	令和2年度(2020)			令和元年度(2019)			対前年度	
	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数								
総数		307 813	100.0		319 583	100.0	△ 11 770	△ 3.7
循環器系の疾患	1	60 021	19.5	1	61 369	19.2	△ 1 348	△ 2.2
新生物<腫瘍>	2	46 880	15.2	2	47 459	14.9	△ 579	△ 1.2
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	24 800	8.1	3	25 839	8.1	△ 1 039	△ 4.0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	24 274	7.9	4	24 897	7.8	△ 623	△ 2.5
腎尿路生殖器系の疾患	5	22 733	7.4	5	23 043	7.2	△ 310	△ 1.3
その他 ²⁾		129 105	41.9		136 976	42.9	△ 7 871	△ 5.7
65歳未満								
総数		110 250	100.0		117 189	100.0	△ 6 939	△ 5.9
新生物<腫瘍>	1	15 816	14.3	1	16 099	13.7	△ 283	△ 1.8
循環器系の疾患	2	12 113	11.0	2	12 540	10.7	△ 427	△ 3.4
精神及び行動の障害	3	10 027	9.1	4	10 261	8.8	△ 234	△ 2.3
腎尿路生殖器系の疾患	4	8 017	7.3	5	8 212	7.0	△ 195	△ 2.4
筋骨格系及び結合組織の疾患	5	7 604	6.9	7	7 902	6.7	△ 298	△ 3.8
その他 ²⁾		56 673	51.4		62 175	53.1	△ 5 502	△ 8.8
65歳以上								
総数		197 563	100.0		202 395	100.0	△ 4 832	△ 2.4
循環器系の疾患	1	47 908	24.2	1	48 828	24.1	△ 920	△ 1.9
新生物<腫瘍>	2	31 064	15.7	2	31 360	15.5	△ 296	△ 0.9
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	17 195	8.7	3	17 938	8.9	△ 743	△ 4.1
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	16 763	8.5	4	16 769	8.3	△ 6	△ 0.0
腎尿路生殖器系の疾患	5	14 716	7.4	5	14 831	7.3	△ 115	△ 0.8
その他 ²⁾		69 917	35.4		72 669	35.9	△ 2 752	△ 3.8

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 令和2年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が4兆2,972億円と最も高く、次いで大阪府が3兆2,991億円、神奈川県が2兆7,925億円となっている。また、鳥取県が1,984億円と最も低く、次いで島根県が2,595億円、福井県が2,600億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が45万7,600円と最も高く、次いで鹿児島県が42万6,700円、長崎県が42万1,000円となっている。また、埼玉県が29万8,200円と最も低く、次いで千葉県が29万9,700円、神奈川県が30万2,300円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

令和2年度（2020）

